

(仮称)土浦スマートインターチェンジ 第2回事業説明会



土 浦 市



東日本高速道路株式会社

日時：令和8年（2026）6月19日（金）
午後6時30分～
会場：旧穴塚小学校体育館

説明会次第

1. 開会

2. あいさつ

3. 担当部職員紹介

事業者：土浦市 都市政策部 都市計画課

東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所

協力者：つくば市 建設部 道路計画課

4. 事業説明

5. 質疑応答

6. 閉会

事業説明目次

1. (仮称)土浦スマートインターチェンジの概要について
2. 第1回説明会の内容について（整備効果）
3. 第1回説明会でのご意見について
4. 道路計画（案）について
5. 今後の事業スケジュールについて
6. 用地測量について
7. 境界立会いについて

1.(仮称)土浦スマートインターチェンジの概要について

< 概要 >

- 路線名 : 常磐自動車道
- 接続形式 : 本線直結型
- 形式 : 全方向(4/4)
- 接続先 : 主要地方道土浦境線
- 運用形態 : 24時間
ETC車載器を搭載した全車種
- 事業者 : 土浦市
東日本高速道路株式会社(NEXCO東日本)
- 連結位置 : 土浦市



(参考) つくば西スマートIC (圏央道)



全体図

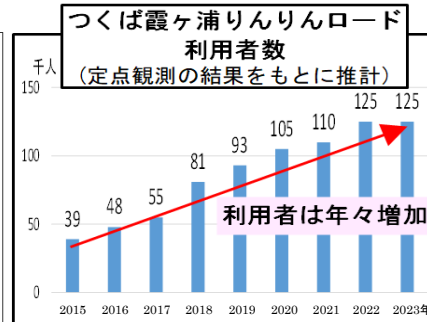
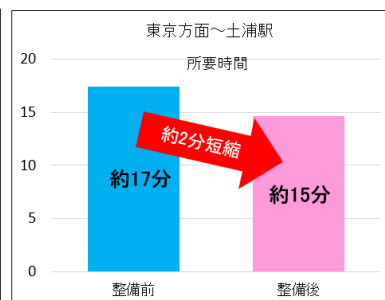
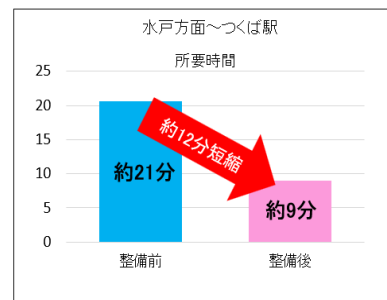


料金所付近

2.第1回説明会の内容について（整備効果）

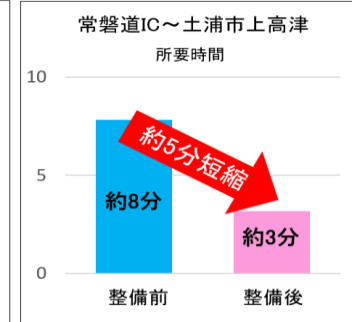
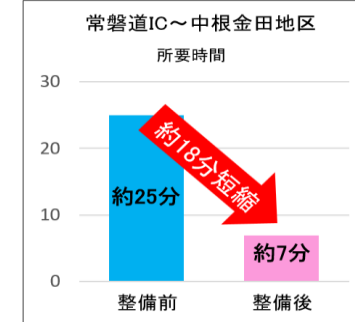
①中心市街地へのアクセス向上 および ②観光振興の支援

- ・スマートICの設置により、それぞれの中心市街地へは主要路線の渋滞区間を回避したアクセスが可能となり、主要路線の交通量も分散されることから住民の利便性向上及び事業者の生産性向上に寄与します。
- ・スマートICの整備により、土浦市の土浦全国花火競技大会やつくば市のまつりつくば等、県内外から多くの集客が見込まれるイベント開催時の混雑解消が期待されます。



③物流の定時性向上・物流の効率化の支援

- ・スマートIC周辺の大型物流施設は、既存ICから離れており、主に東京方面からのアクセスでは混雑区間を通らなければならない等、高速道路へのアクセス性に課題があります。
- ・スマートIC設置により、渋滞区間の回避やアクセス時間の短縮だけでなく、高速道路へのアクセス性が向上し、物流の定時性向上・物流の効率化が期待されます。



周辺大型施設



プロロジスパークつくば2
延床面積: 約112,000m²
2020年9月竣工



イオンモール土浦
敷地面積: 約182,200m²
2009年開業

2.第1回説明会の内容について（整備効果）

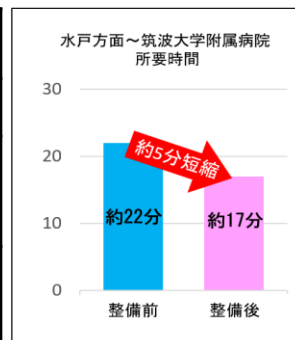
④救急医療の支援

- スマートIC周辺は、県内唯一の高度救命救急センターに指定されている筑波大学附属病院や三次救命救急センターの土浦協同病院、土浦市消防本部が立地しており、緊急搬送時に高速道路を利用するケースも多く見られ、筑波大学附属病院へのアクセスが向上するなど、救急医療の支援に寄与します。



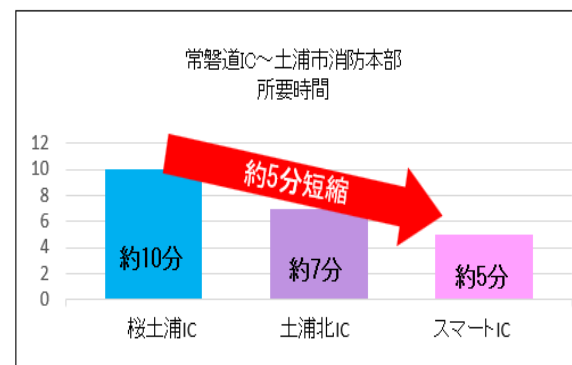
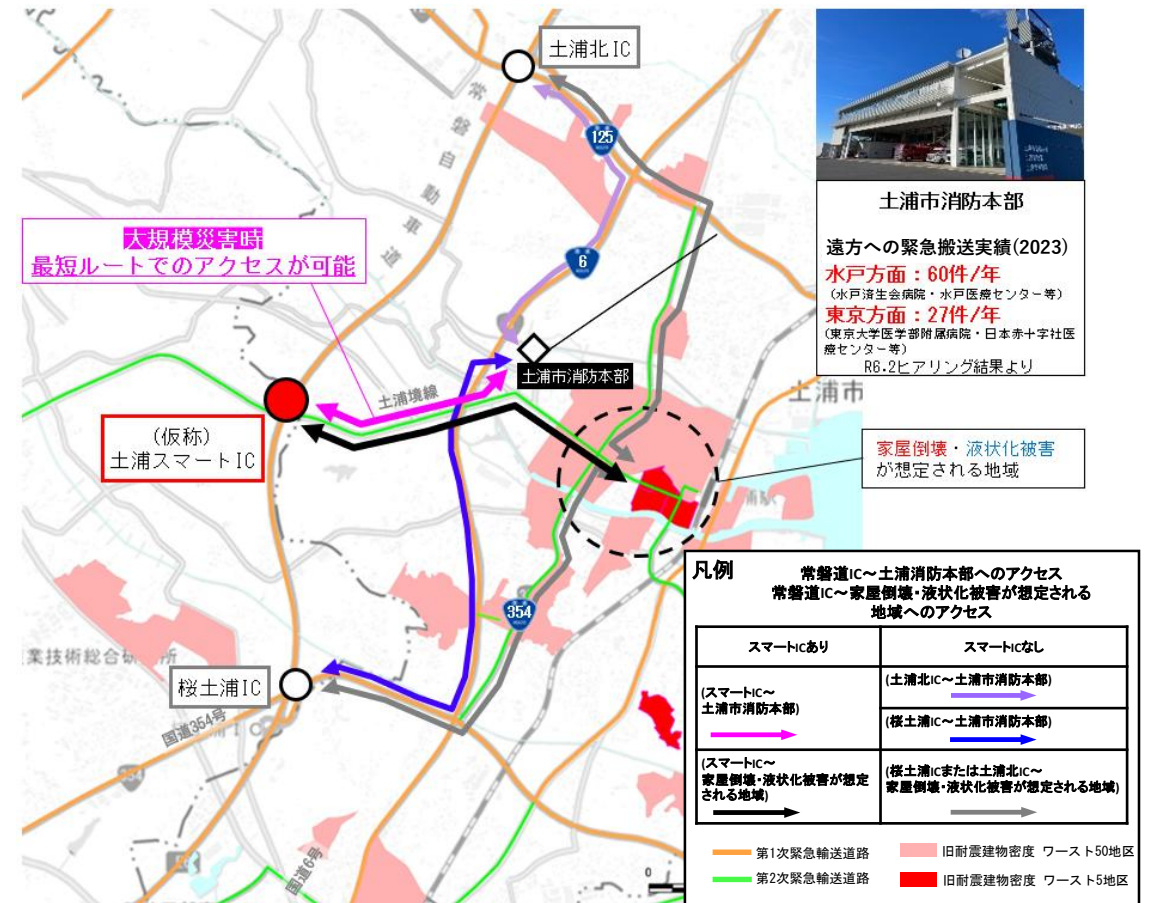
■茨城県の緊急搬送時間の課題

指標名		緊急要請から医療機関への搬送までに要した時間
現状値 (2020年)	数値	43.3分（全国平均39.5分）
	全国順位	42位
目標（2025年）		緊急自動車が緊急要請から医療機関への搬送までに要した時間を 全国平均以下 にする。



⑤大規模災害時の緊急輸送・災害復旧の支援

- スマートIC設置により、高速道路から土浦市の防災拠点である土浦市消防本部へのアクセスが向上し、代替輸送路としてリダンダンシーが確保されることで防災拠点としての機能向上が期待できます。
- 災害時には液状化や家屋倒壊が起きた地域への迅速な対応が可能となるほか、緊急時の避難口としての効果も期待できます。



2011.3.11（東日本大震災）の被害状況



液状化状況写真

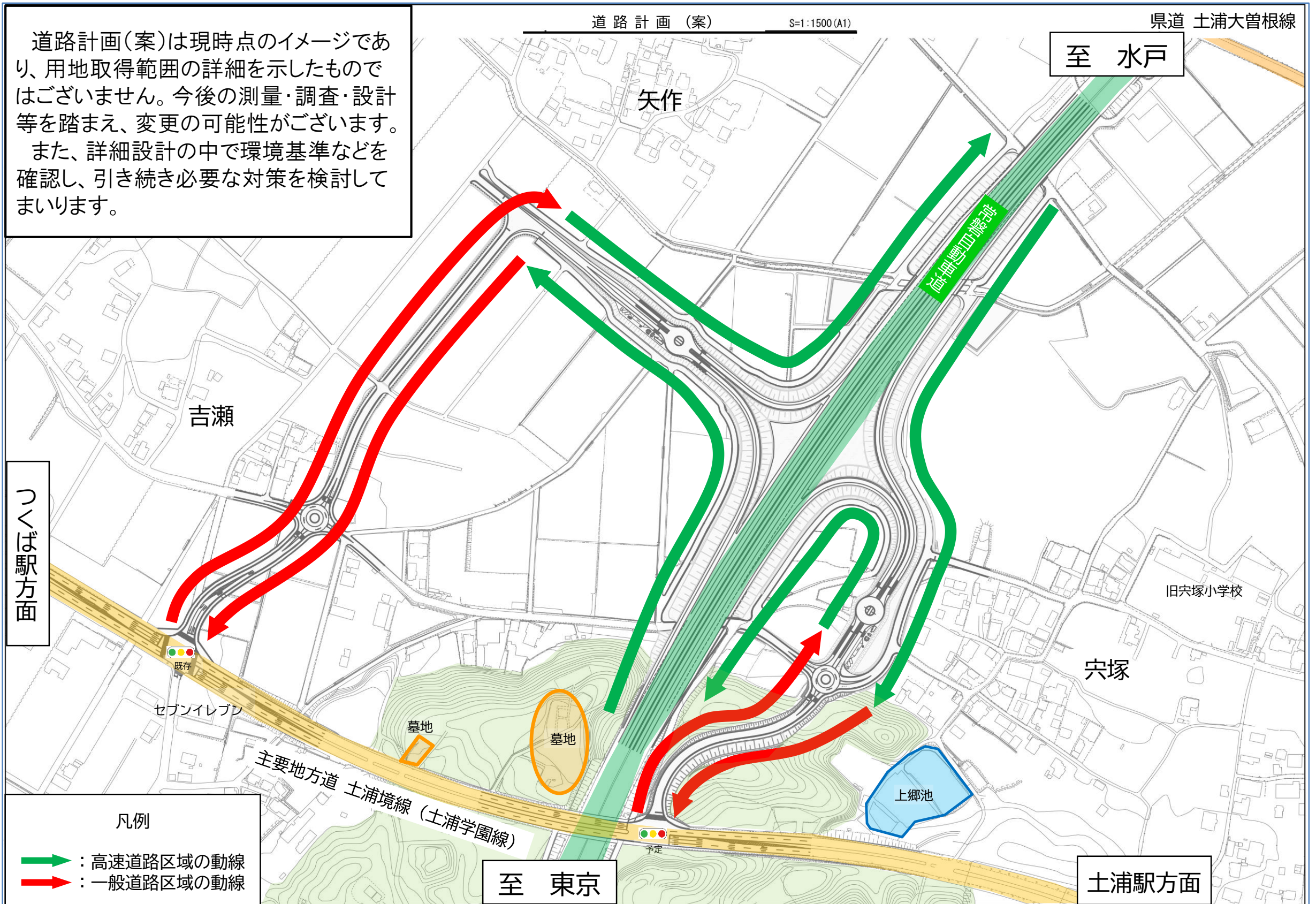
地盤沈下状況写真

3.第1回説明会でのご意見について

第1回説明会での主なご意見	道路計画で考慮したこと
・環境対策も考えて欲しい	・安全性や経済性も考慮したうえで、可能な限り住居から離れるよう計画いたしました ・引き続き、環境基準を確認しつつ必要な対策を検討してまいります
・穴塚の自然をなるべく残して欲しい	・自然や墓地を可能な限り避けて県道へ接続するよう計画いたしました
・墓地は避けて欲しい	
・田畑への乗り入れや耕作へ配慮して欲しい	・側道などから田畑への乗り入れや、可能な限り計画道路を現道と平行にするよう計画いたしました

4.道路計画（案）について

道路計画(案)は現時点のイメージであり、用地取得範囲の詳細を示したものではありません。今後の測量・調査・設計等を踏まえ、変更の可能性がございます。
また、詳細設計の中で環境基準などを確認し、引き続き必要な対策を検討してまいります。



5.今後の事業スケジュールについて

	R6年度(2024)				R7年度(2025)				R8年度(2026)				R9年度(2027)～			
新規事業化			●													
現地測量 地質調査					→											
説明会 (事業概要)					●											
詳細設計						→										
説明会 (道路計画案の提示)									現在 ●							
用地測量										→						
境界立会い											→					
用地取得													R9(2027)以降は事業進捗等を踏まえて調整			
埋蔵文化財調査													R9(2027)以降は事業進捗等を踏まえて調整			
工事													R9(2027)以降は事業進捗等を踏まえて調整			

※今後の事業進捗等を踏まえスケジュールが変更となる可能性があります。

6.用地測量について

●用地測量の目的

スマートインターチェンジの用地として必要な面積を正確に算出する。

●用地測量の実施時期

令和8年(2026)7月～令和9年(2027)3月予定

●お願い事項

身分証明書を持つ土浦市、東日本高速道路(株)の職員もしくは受託業者が皆様の敷地に立入り、杭を設置する場合がございます。

ご理解・ご協力をお願いします。



7.境界立会いについて

●境界立会の目的

計画道路と重なる土地及び隣接する土地の境界を確認するため。

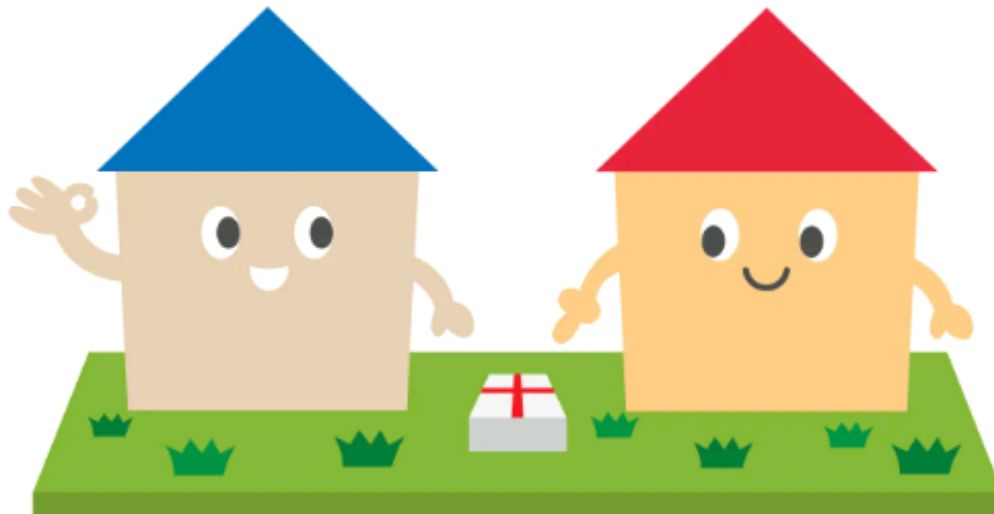
●境界立会の実施時期(予定)

令和8年(2026)11月頃から順次個別にご連絡いたします。

※今後の事業進捗等により実施時期が前後する場合があります。

●お願い事項

境界立会いの際には、地権者および隣接地権者の皆様に立会っていただく必要がございますので、ご協力をお願いいたします。



問い合わせ先

- ・土浦市 都市計画課 スマートIC整備推進室

TEL:029-826-1111

- ・東日本高速道路株式会社 関東支社
つくば工事事務所

TEL:029-836-7755

※問い合わせの際は上記連絡先にご連絡下さい。